

超音波検診委員会

担当理事：平井都始子

顧問：田中幸子

委員：乾 和郎、岡庭信司、小川眞広、小島正久、中島美智子、水間美宏、三原修一

各支部委員：久居弘幸、千葉祐子（北海道） 小野寺博義、佐藤 務（東北）

依田芳起、鳥海 修（関東甲信越） 熊田 卓、西川 徹（東海北陸）

西村重彦、牧島展海（近畿） 池田 敏、渡邊敏充（中国四国）

松元 淳、田中信次（九州）

委員会開催：6回（うち持ち回り5回）

1. 全国集計調査について

- ・平成26年全国集計調査より超音波検診が追加となった。D票で予後調査（生存中、死亡、不明）を行ったが予後で重要なのはがん発見後の生存期間であって発見後1年以内の死亡例の集計はあまり意味をもたないので予後調査の集計結果は委員会報告に掲載しないこととした。
- ・腹部超音波検診判定マニュアル全国集計用Q&Aをまとめた。ホームページに掲載し調査協力機関に周知したい。

2. 腹部超音波検診判定マニュアル

- ・本学会ホームページに掲載するQ&Aをまとめ、企画・広報委員会に諮ったところ、全国集計Q&Aと腹部超音波検診判定マニュアルの問い合わせが混在しているので明確に分けて掲載した方が良いとの指摘を受けた。内容を再度検討し、完成度の高い内容にしたい。
- ・別冊は本学会総会、支部研修会、講習会、他学会学術集会共同企画等で配布し在庫がなくなった。
- ・判定マニュアルの周知徹底図るために次年度予算に別冊3000部増刷を計上した。

3. 第56回総会プログラムについて

平成29年6月24日（土） 超音波フォーラム

- ・教育講演：これからの肝がんのHigh risk 肝脂肪化
講師：熊田 卓（大垣市民病院 消化器内科）
司会：三原修一（みはらライフケアクリニック）
- ・症例検討会
司会：伊藤 啓（仙台市医療センター 消化器内科）
西川 徹（藤田保健衛生大学病院 臨床検査部）
- ・ワークショップ（Live 実演あり） テーマ：超音波検診におけるカテゴリ0（判定不能）を明らかにする
司会：田中幸子（大阪がん循環器病予防センター）
岡庭信司（飯田市立病院 消化器科）

4. Ultrasonic Week2016（日本超音波医学会第89回学術集会）共同企画

平成28年5月29日（日）グランドプリンスホテル京都にて「症例から学ぶカテゴリ」のテーマで開催された。参加者は80名であった。

5. 日本超音波医学会第90回学術集会（2017年）共同企画について

「腹部超音波検診判定マニュアルについて-症例から学ぶカテゴリ分類-」をテーマに共同企画開催予定であったが第90回学術集会会長側の都合で共同企画が見送りとなった。